

別記 4

評価基準表

1. 提案内容審査の得点化方法

提案内容審査においては、提案内容審査項目の評価の視点（表 1）に示す審査項目ごとに審査を行い、提案内容審査項目の得点化方法（表 2）に示す 5 段階評価により、審査委員が個別に得点を付与した後、全委員の平均点を得点とします。また、得点化の際は、小数点第 3 位以下は四捨五入し、小数点第 2 位までを求めます。

ただし、参考見積額の評価については、応募者の参考見積額のうち、最低額を 5 点とし、他の応募事業者を相対的に評点します。

例) A 事業者 (4,000 万円)、B 事業者 (5,000 万円) の 2 者とした場合

A 事業者・・・5 点

B 事業者・・・A 事業者の見積額 ÷ B 事業者の見積額 × 5 点  
 = 4,000 ÷ 5,000 × 5 = 4 点

表 1 提案内容審査項目の評価の視点

評価項目		配点	評価の着目点
企画面	デザイン性	20	中心市街地、および NiQLL にふさわしい魅力あるデザインとなっているか。 その場に滞在したくなるようなデザインとなっているか。 周辺で実施されるイルミネーションとの調和に配慮されたデザインとなっているか。
	賑わい性・独創性	15	使用する電球数の量や使い方から、賑わいを感じることができるイルミネーションとなっているか。 仕様書にない独創的で具体的な提案がなされており、実現可能であるか。
	提案ポイントの網羅	5	着眼点・問題点・解決方法等が網羅されているか。 業務知識を十分に活かし、ポイントを押さえた分かりやすい説明、質疑応答となっているか。
	継続実施のための方策	5	初年度の整備以降、使用できる電球などの遞減が予測されるが、事業が長期的に実施できるような提案がなされているか。
履行能力 (組織面)	実施体制	5	適切な人員配置が行われており、役割分担が明確で業務推進が効率的に行われる工夫があるか。
	実績	10	本業務内容に類似する業務実績はあるか。
業務工程	業務の理解度 (実施方針)	5	業務の目的、条件内容等実施方針が妥当か。
	業務実施手順 (フロー・工程表)	5	業務量の把握が妥当か。
		5	業務実施手順が妥当か。
安全面	事故防止	10	倒壊、落下、漏電などあらゆる事故に対して防止策を取っているか。
	適切な管理	5	安全な施工、実施期間中におけるトラブル時、環境美化活動等の管理体制が示されているか。
その他	地域貢献	5	事業実施にあたり、地域経済の活性化の観点に配慮した提案がなされているか。
	参考見積額	5	応募事業者の参考見積書のうち、最低額を 5 点とし、他の応募事業者を相対的に評点していく。
合計		100	

表2 提案内容審査項目の得点化方法

判断基準	評価	得点化方法
・当該審査項目について、特に優れた提案である	A	配点×1.00
・当該審査項目について、優れた提案である	B	配点×0.75
・当該審査項目について、標準的な提案である	C	配点×0.50
・当該審査項目について、やや物足りない提案である	D	配点×0.25
・当該審査項目について、物足りない提案である	E	配点×0.00

※参考見積額については、前項ただし書きを参照ください。

## 2. 同点の場合

審査の結果、最も得点が高い者が複数あるときは、審査委員の多数決により優先交渉者を決定する。